



新月中だより

文責：教頭 紺野 知子

学校教育目標：共生社会を主体的に生きて幸せを広めて歩む人間を育成する

熱戦を繰り広げた中総体



5月30日（土）、31日（日）の2日間、地区中総体が行われました。どの部もチーム一丸となり、最後まで粘り強く最善を尽くしてきました。勝敗はつきましたが、生徒は、これまでの活動の中で多くのことを学び、それぞれに得たものは大きかったのではないのでしょうか。

さて、中総体報告会での各部部长の挨拶を載せましたので、ご覧ください。

野球部

準優勝でした。残念ながら、県大会出場を果たせず悔しい結果でした。しかし、6月7日に河北新報社杯があります。みんなと少しでも長く野球ができるよう、県大会を目指して頑張ります。

※河北新報社杯は、6月14日の決勝に進出です。



サッカー部

サッカー部は、優勝し目標の県大会出場を決めることができました。一人一人が、全力を尽くし、最後まで諦めずに試合に挑むことができました。県大会も一人一人が精一杯プレイし、最高の結果を残せるようにがんばります。応援ありがとうございました。



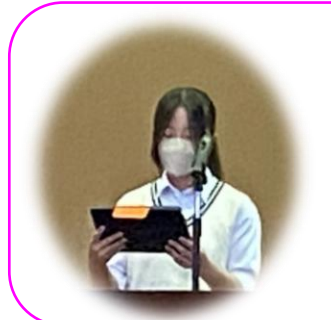
男子ソフトテニス部

団体戦準優勝でした。1日目の個人戦では、自分のプレーを十分に発揮できず、悔しい結果に終わりました。しかし、団体戦では、個人戦での反省を活かし、アクシデントもありながらも一人一人が日頃の練習の成果を十分に発揮することができました。そのおかげで、目標であった県大会出場を決めることができました。決勝では、あと一点で優勝という場面でミスが目立ち、惜しくも優勝を逃しました。しかし、県大会では、チーム一丸となって、この地区大会を糧にさらなる上を目指します。今後も応援よろしくをお願いします。



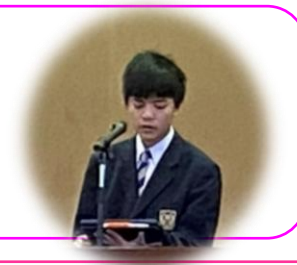
女子バレーボール部

大会の雰囲気にも吞まれ、緊張により皆、自分の実力を発揮できなかった場面も見られました。目標としていた県大会出場には届きませんでした。仲間とともに練習を重ね、試合に臨んだ時間は、私にとって大切な思い出です。バレーボールというスポーツを最後まで全力で楽しむことができました。この大会を持って引退となりますが、この部活動で学んだことや経験したことを今後の生活にも活かしていきたいと思えます。



卓球部

男子団体戦5位、熊谷駿、熊谷柑南ベスト16という結果でした。今回の中総体では、劣勢でも諦めることなく、最後まで粘り強く戦う姿が見られました。満足できる結果を残せたという人は少なかったですが、みんな全力を出し切ることができました。応援ありがとうございました。





特設剣道

試合は、精一杯頑張りましたが、勝つことは難しかったです。初めて出場したのでとても緊張したけれど、全力で取り組めたので良かったです。次は新人戦があるので、それまでに技のバリエーションを増やせるようにしたいです。応援ありがとうございました。

大会を終え、「とりあえずのんびりしたい」「さあ、次は何を目標にしようか」など、生徒によって思いはそれぞれかと察します。生徒一人一人の気持ちに寄り添いながら、「これを頑張ってみよう！」という目標を見つけられるよう、引き続き支援してまいります。

学校にて活動した生徒も それぞれに頑張りました。



地区陸上競技大会に向けて始動

6月11日（木）に開催される地区中体連陸上競技大会に向けて、練習が始まりました。

先日の6日（土）には、大会会場にて練習も行ったところ
です。大会当日は、自己ベストを目指し、頑張ってきてほしい
と思います。

